

平成3年の交通事故概要まとまる 件数・死傷者とも増加



夜間の交通事故が多発している

平成三年の交通事故概要がまとまりました。昨年一年間の市内の交通事故は約三千三百件。死者、死傷者とも増加しています。二、三とくに十二月に入ってから事故が激増し、一月に件数、死者とも昨年の数字を上回る結果となりました。これは年末の気配と暖冬の

区分	市		内	
	平成3年	平成2年	増減数	増減率
件数	3,309	3,218	91	+2.8%
死者	32	31	1	+3.2%
傷者	3,808	3,779	29	+0.8%

影響で人の流れや車の動きが活発だったことや、道路状況が良く、自動車の運転者が多いため、一皮事故が多発したと見られます。死者、死傷者とも増加しています。二、三とくに十二月に入ってから事故が激増し、一月に件数、死者とも昨年の数字を上回る結果となりました。これは年末の気配と暖冬の

交通遺児に 寄付16年

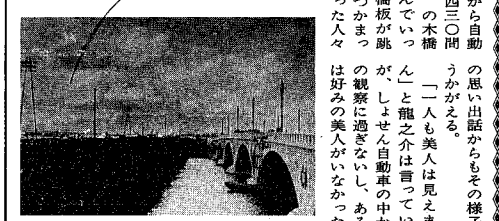
悲しい事故のあとに残されたのは子どもと家族です。市交通対策協議会は、市内の交通遺児を対象に、激励

平成四年度分 個人市民税の改正

平成四年度分の個人市民税が改正されました。主な改正内容は、赤十字支部に対し、前年中(四月一日から九月三十日)に十万円を超える寄付をした場合、その超過金額に相当する

昭和二年五月二十二日、「藤」藤生門などの名作で知られる芥川龍之介が旧制新潟高等学校の招きで来港した。当時の校長八田三喜は、龍之介の東京府立第三中学校(現御立町南高等学校)時代の恩師で、その縁で招かれたのであった。龍之介は翌二三日八田校長と市内を見物し、二十四日高等学校で講演を行った。

芥川龍之介と新潟



新・旧万代橋

この「木の長い波状の橋」とは明治四十二年(一九〇九)年に完成した二代目万代橋のことである。大正末から自動車が増え始め、長さ四三〇間(約七八メートル)の木橋の傷みは急速に進んでいった。馬車を通ると橋板が跳ねて、思わず欄干につかまるとの当時の様子を渡った人々

所得税 医療費控除 住宅取得等特別控除 年金 還付申告説明会

月日	会場
1/31	北地区公民館
2/3・4	坂井地区公民館
2/5・6・7	県庁工務部(新築光台)
2/10	石山地区公民館

時間	内容
午前10時～	医療費控除
午後1時～	住宅取得等特別控除
午後3時～	年金

受付は10分前まで、説明は約1時間

県高校教育文化芸術展 ふれあい展

期日 1月21日～26日
会場 市美術館
内容 高校生・教職員らの美術・工芸、書道、写真計268点を展示
問い合わせ 県高教組(☎265-4151)へ

東北電力パレット会場

時間 午後1時～3時半
定員 各30人
申し込み 会場(☎245-8010)へ
☎土地売買に関する新税制セミナー
期日 1月25日
☎これからの地価動向と新潟にあったマイホームづくり
期日 1月26日

着物着付け講習会

日時 2月5・8・12日午前10時～正午
会場 山田地区公民館
定員 20人 参加費 700円
申し込み 宇佐美さん(☎382-6708)へ

大相撲初場所ハイビジョンシアター

期間 1月20日～26日
会場 東北電力グリーンプラザ
内容と時間 大相撲初場所実況放映(午後4時～6時)、平成3年大相撲ハイライト(正午～午後4時)

住まいの相談

日時 1月21日午前10時～午後3時
会場 テレコムビル(万代4)
内容 住宅の新増改築など工事全般
問い合わせ 新潟地域住宅相談協議会(☎266-6650)へ

生活設計講演会

日時 2月7日午後1時半～3時半
会場 万代市民会館
講師 慶応義塾大学教授・庭田範秋さん
申し込み はがきに住所、氏名、電話番号、会場名を明記のうえ、1月31日までに県民生活課(新光町4-1 ☎285-5511)内線2134番へ

新潟大学医療技術短期大学部 平成4年度の学生を募集

募集人員 看護学科80人、診療放射線技術学科、衛生技術学科各40人(3年制)
出願期間 1月22日～31日
試験日 2月24日
問い合わせ 同校学務係(☎223-6161)内線107番へ

海外投資普及講演会

日時 1月28日午後1時半～5時
会場 県庁1602会議室 定員 50人
内容 「これからの新潟県の中小企業の国際化戦略」(中小企業大学校講師・原田義信さん)、「中小企業の海外投資成功例」(シナノケンシ株式会社社長・金子八郎さん)
申し込み・問い合わせ 県国際経済交流室(☎285-5511)内線2770番へ

検察審査会をご存じですか

検察審査会は、検察官が事件を不起訴処分とした(裁判にかけない)ことが正しかったかどうかを審査する国の機関で、11人の審査員は選挙権のある人の中から抽選で選ばれています。審査会では被害者の方からの相談を受け付けています。どうぞご相談ください。
問い合わせ 同会事務局(☎222-4131)へ

市民講座 現代エレクトロニクスへの招待

日々技術革新の進むエレクトロニクスについて、第一線研究者の話を聞いてみませんか。
日時 一月三十日(三月十二日)の毎週木曜日午後六時半(八時半)部分受講も可
会場 中央公民館
定員 先着五十人
内容 集積回路、光ファイバー、フロッピー制御、ロケット、マイカルエレクトロニクス、コンピュータ、ほか
講師 新大工学部教授助教 藤原 新大工学部教授 藤原 新大工学部教授 藤原
申し込み・電話 会場(☎231-0700)へ